

2010年4月1日

アステラス製薬 グローバルな社会貢献活動 ～Changing Tomorrow Day～のお知らせ

アステラス製薬株式会社（社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、このたび、発足5周年を記念して、世界中のアステラスグループの社員が一定の期間に社会貢献活動に参画する取り組み「Changing Tomorrow Day」（以下、「CT Day」）を行うことを決定しましたので、お知らせ致します。

アステラス製薬はCSR経営を、「社会的責任を強く認識し、経済性のみならず、社会性、人間性を含めた総合的な見地から企業価値の持続的向上に努め、市場のみならず社会においても意義ある存在として受け入れられることを目指す経営」と定義し、企業活動の基本に位置づけ推進しています。このような考え方から、社会貢献活動にも積極的に取り組んでおり、日本での社員の自由参加による積立金と会社のマッチングギフトによる車椅子送迎車の寄贈や約40年にわたる救急自動車の寄贈をはじめ、米国と欧州ではそれぞれ財団を通じた医薬・薬学の進歩発展や地球環境保護への貢献など、各地で様々な活動を行っています。

このたびの「CT Day」は、アステラス製薬の発足5周年を記念し、2010年9月1日～10月31日までの期間に各地域ごとに社会貢献を行う特定の日を設け、世界中のアステラスグループの社員が主に健康や環境に関わる活動を行うことにしたものです。アステラス製薬では、「CT Day」を社員による毎年の自発的なイベントと位置づけ、今後とも地域社会により一層の貢献をしていきたいと考えています。

以上